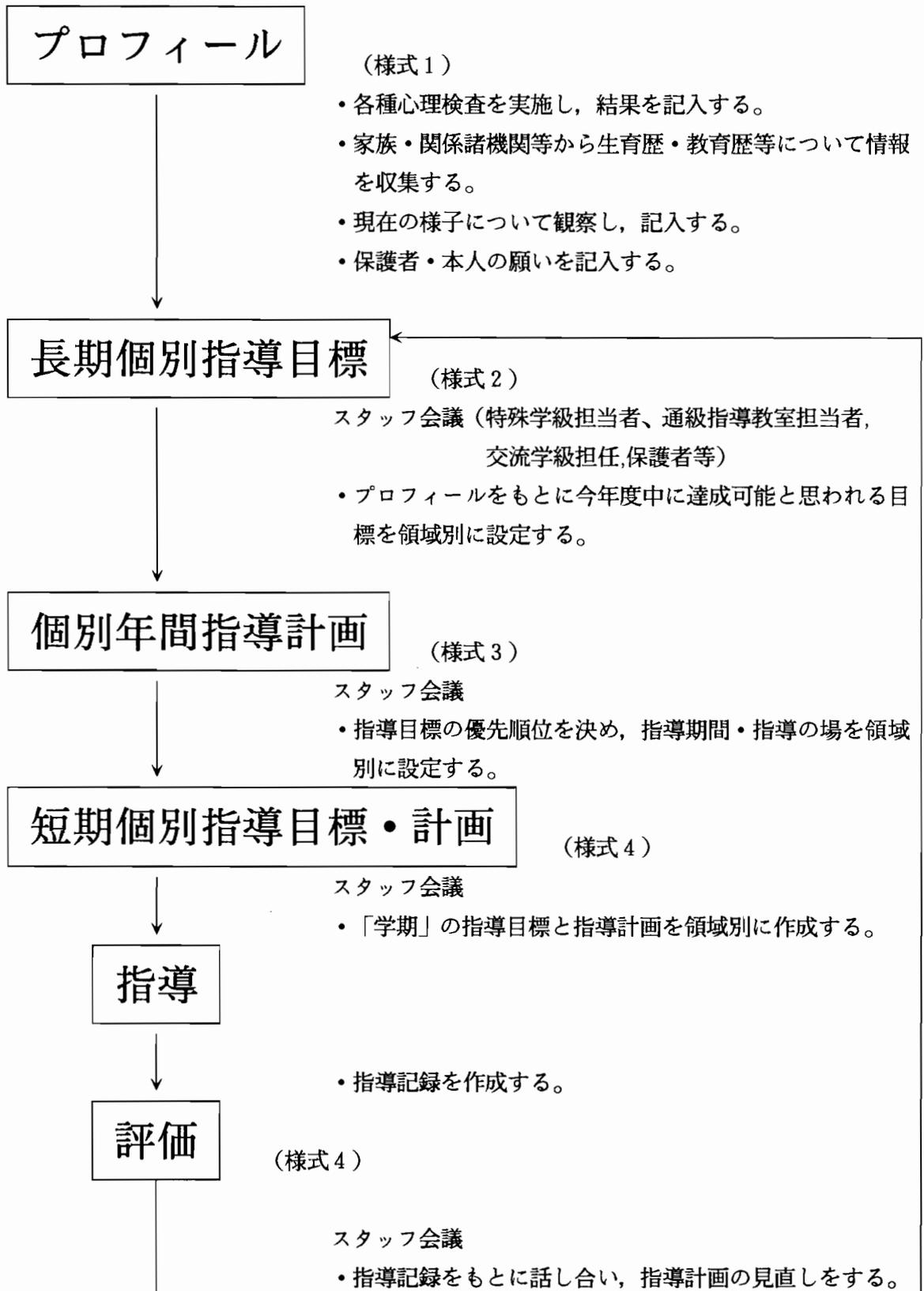


第 4 個別指導計画のモデルとその実際

1 精神薄弱特殊学級

(1) 個別指導計画作成の手順



(2) 小学校2年の事例

(様式1)

プロフィール

記入者		〇〇 〇〇		記入日	平成8年〇月〇日	
氏名	〇〇 〇〇	学年	小学2年	生年月日	昭和63年〇月〇〇日(8才)	
保護者氏名	〇〇 〇〇	住所	〇〇町〇〇	番地	電話	〇〇-〇〇〇〇
現在の心身の状況 普通			各種検査 田中ビネー知能検査 IQ. 64 S-M社会生活能力検査 SQ. 66			
家庭状況 父(自営業) 祖父 祖母 妹(小2) 弟(小1)			生育歴・教育歴 H〇年4月～〇年3月 〇〇〇保育園在園 H〇年4月～〇年3月 〇〇〇幼稚園在園 H〇年〇月 〇〇小学校特殊学級入級			
本人の願い 特殊学級で楽しく学習したい。			保護者の願い 特に国語・算数の指導をして欲しい。			
領域	現在の様子					
日常生活	<ul style="list-style-type: none"> ・洗顔や歯みがきをほとんどしていない。 ・机の中や周りの整理整頓, 脱いだ衣服の始末等をやろうとしない。 					
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・語い数が少ない。 ・一語あるいは二語程度の単語で話をする。 					
教科	<ul style="list-style-type: none"> ・平仮名の読みはほとんどできるが, 文として理解することはできない。 ・1～30程度まで数えることができる。 					
社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉で十分な意思疎通ができないので, 暴力に訴えることがある。 ・集団の中に入っていけず, いつも同じ友だちと遊ぶ。 					
運動	<ul style="list-style-type: none"> ・ルールが分からなかったりうまくできなかつたりすると, すぐやめてしまう。 ・跳ぶ運動, 投げる運動に抵抗がある。 					
作業	<ul style="list-style-type: none"> ・切ったり貼ったりする作業は, 非常に几帳面である。 ・少し難しい場面にぶつかると, 誰かを頼ったり投げ出したりしてしまう。 					
余暇活動	<ul style="list-style-type: none"> ・車の本を見たり廃材を使って物を作ったりして過ごすことが多い。 ・迷惑をかけるからと友だちの家にはあまり行かせてもらえない。 					
家庭の様子 生活の面倒は, 主に祖母がみている。妹は〇〇市〇〇園に在園, 家にはあまり帰って来ない。			配慮事項 時には母親的立場で接することも必要である。ものの善悪を教えることが先決の課題である。			

平成8年度 長期個別指導目標

2年	氏名	○○ ○○	作成者	○○ ○○	作成日	平成8年○月○日
領域	指導目標					場
日常生活	<ul style="list-style-type: none"> 朝起きたら、洗顔、歯みがきができる。 机の中や周囲の整頓ができる。 					家庭学校 学校家庭
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 自分の要求が相手に分かるように言える。 					学校
教科	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な物語を読んだり聞いたりして、楽しむことができる。 100までの数を理解することができる。 					学校 学校
社会性	<ul style="list-style-type: none"> カレンダーや時間割り表の見方が分かる。 簡単なゲームを友だちとすることができる。 ひとりで買い物ができる。 					学校 学校 学校家庭
運動	<ul style="list-style-type: none"> 遠くへボールを投げたり遠くへ跳んだりすることができる。 					学校
作業	<ul style="list-style-type: none"> すみずみまできれいに掃くことができる。 自分で考えて活動しようとする。 					学校 学校
余暇活動	<ul style="list-style-type: none"> 校庭の遊具を使ったり友だちと一緒に遊んだりすることができる。 					学校

平成8年度 個別年間指導計画

2年	氏名	○○ ○○	作成者	○○ ○○	作成日	平成8年○月○日							
領域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	場
日常生活	洗顔を歯みがきの練習 家でやらない時は 朝起きた				夜の歯みがきを習慣化する								家庭・学校
	をする(朝の学活) 学校で行う				ら行う								学校・家庭
コミュニケーション	1時間毎に使ったものを片付ける				机の中の整理整頓をする				教室の中の整理整頓をする				学校
	言葉で伝える(生活全般)				3~4語を使って言いたいことを伝える				自分の考えを言う(学習全般)				学校
教科	短い話を聞いて何が登場したか言う(国語)				短い話を聞いて登場人物や出来事を言う				短い話のあらすじをまとめる				学校
	1~10までの数を逆 2位数の一・十の位 に言う(算数) の数について考える				1~100までの数を言う				2位数の多少・大小を比べる				学校
社会性	今日・今の時間等について考える(生活全般)				四季の特徴をあげる(生活単元)				1年の流れをまとめる				学校
	簡単なゲームをする(学活・学裁等)				簡単なルールのあるゲームをする				大勢でやるゲームをする				学校
	1円玉や10円玉が使えるようにする(生単・算数)				5円玉や50円玉も使えるようにする				お店で買い物をする				学校・家庭
運動	音楽に合わせてとんだりはねたりする(音楽・体育)				なわとび運動をする				的あてゲームをする				学校
作業	ほうきやちりとりの方を知る(作業・清掃)				ほうきを使ってきれいに掃除する				教室をきれいにする				学校
	分からない時は友だちの活動を見ながら自分の活動をする(作業・図工・生活)								自分なりに考えて活動する				学校
余暇活動	休み時間に仲のよい友だちと遊ぶ(休み時間)				外に出て元気に遊ぶ				やりたいものが同じ友だちと遊ぶ				学校

()は主たる指導形態

平成8年度第1学期 短期個別指導目標・計画・評価

学年	2年	作成者	〇〇 〇〇	作成日	平成 8年 〇月 〇日
氏名	〇〇 〇〇	評価者	〇〇 〇〇	記入日	平成 8年 〇月 〇日
領 域	指 導 目 標	指 導 計 画	評 価		場
			達 成 状 況	備 考	
日常生活	<ul style="list-style-type: none"> 朝起きたら、洗顔や歯みがきをする。 1時間毎に片付けることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 洗顔や歯磨きをやったらシールを貼る。 注意をされたら机の中にきちんと入れる。 	○	<ul style="list-style-type: none"> 家では洗顔も歯みがきもやらない。 きちんと入れようとせず、押し込む。 	家庭学校
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 助詞を使って3～4語文の会話ができる。 短い話を聞いて登場したものや出来事を言うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 短文作りをする。 助詞を使って話をする。 短い話を聞いて、何が出てきたか、どんな出来事かを考える。 	◎ △	<ul style="list-style-type: none"> 話として聞き取れず単語が単独に存在している。 	学校
教 科	<ul style="list-style-type: none"> 2ケタの数のしくみが分かる。 何月何日、何曜日、何時間目、何の勉強かが分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> 何十何は10がいくつ、1がいくつかを言う。 物の数を数えたり順に数を唱えたりする。 カレンダーや日課表に印をつけたり見たりして考える。 	△ ○	<ul style="list-style-type: none"> 定着しない。 日課表の見方が分かってきた。 	学校
社 会 性	<ul style="list-style-type: none"> 室内や室外の簡単なゲームができる。 お金の違いが分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちと組になったりみせてもらったりしながらゲームをする。 仲間わけをする。 何十何円を出す。 	△ ○	<ul style="list-style-type: none"> 勝敗へのこだわりがなく、あまりゲームに興味を示さない。 1種類のお金の時は分かる。 	家庭学校
運 動	<ul style="list-style-type: none"> 両足とびやスキップができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 音楽に合わせて手を打ったり跳ねたりする。 スキップの練習をする。 	○	<ul style="list-style-type: none"> なめらかな動きができない。 	学校
作 業	<ul style="list-style-type: none"> ほうきやちりとりが上手に使える。 友だちのを見ながら作業や活動ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ほうきやちり通りの持ち方や使い方を覚える。 友だちの行動をみて、自分のやることを知る。 	◎		学校
余暇活動	<ul style="list-style-type: none"> 休み時間にすることを見付けられる。 	<ul style="list-style-type: none"> どこで何をするかを決め、仲よく遊ぶ。 	◎		学校

達成状況は ◎ (十分達成) ○ (ほぼ達成) △ (達成不十分)の記号で記入。達成不十分な場合は備考欄に。

(3) 小学校4年の事例

(様式1)

プロフィール

氏名		〇〇 〇〇	学年	小学4年	生年月日	昭和61年〇月〇〇日(10歳)	
保護者名		〇〇 〇〇	住所	〇〇市〇〇町〇-〇-〇		電話	〇〇-〇〇〇〇
現在の心身の状況 普通			各種検査 田中ビネー知能検査 IQ(68) SM社会生活能力検査 SQ(58)				
家庭状況 母(無職) 姉(中2) 兄(中1) 〇〇〇家庭			生育歴・教育歴 H〇年4月~H〇年3月 〇〇保育園通園 H〇年4月〇〇小特殊学級入級言語学級通級				
本人の願い 楽しく遊びたい。 特殊学級がいい。			保護者の願い 家の仕事をよく手伝う子供になってほしい。				
領域	現在の様子						
日常生活	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の指示により時間割確認や清掃等の学校生活を送っている。 ・母親の放任もあり、衣・食の面が行き届かない。 						
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・何回も同じことを教師に話しかけることが多い。 ・自分の思いや要求を教師に伝えることができる。 						
教科	<ul style="list-style-type: none"> ・文を読むことを苦手とする。さし絵や知っている単語から内容をつかんでいる。 ・カタカナの読み書きが苦手である。 ・買い物はできるが、値段に合わせて硬貨を組み合わせることが困難である。 						
社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・交流学級には自分で行くことができる。 ・育成学級内の人間関係は良好であるものの、いつも同じ友達と遊んでいる。 						
運動	<ul style="list-style-type: none"> ・運動能力は普通である。 ・持久走やなわとびへの取り組みが弱い。 ・ゲーム的な活動になると集団から離れてしまうことがある。 						
作業	<ul style="list-style-type: none"> ・私語が多く、能率が上がらない。また、取り掛かるまでに時間がかかる。 ・「疲れた」と言い、分担の仕事を怠けてしまうことがある。 						
余暇活動	<ul style="list-style-type: none"> ・カルタやトランプで遊ぶことができる。 ・友達と遊びすぎ、帰宅時刻が遅れることがある。 ・ゲームセンターに立ち寄ることがある。 						
家庭の様子 遅刻が多い。 母親が自宅にいるものの、放任している。 姉・兄は不登校気味である。			配慮事項 遠足等の校外行事は本人のみならず、母にも持ち物や登校時刻をきちんと確認することが必要である。				

平成8年度 長期個別指導目標

4 年	氏 名	○○ ○○	作成者	○○ ○○	作成日	平成8年○月○日
領 域	指 導 目 標					場
日常生活	<ul style="list-style-type: none"> ・チャイムに合わせ学校生活を送ることができる。 ・衣服の着がえを進んでやることができる。 ・歯みがきや洗顔を進んでやることができる。 					学校 家庭 家庭
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・昨日遊んだことなど、一まとまりの話を順序よくできる。 ・自分の思いや要求を交流学級の教師等、誰にでも伝えることができる。 					学校 学校
教 科	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な物語を読むことができる。 ・カタカナの読み書きができる。 ・貨幣を組み合わせていくらかが分かる。 					学校 学校 学校
社 会 性	<ul style="list-style-type: none"> ・交流学級内でも育成学級内と同じに振る舞うことができる。 ・誰とでも仲よくすることができる。 					学校 学校
運 動	<ul style="list-style-type: none"> ・持久走やなわとびをやるときに、全力で取り組むことができる。 ・ゲームのルールをよく身に付けて友達と楽しむことができる。 					学校 学校
作 業	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の話をよく聞き、作業に取り掛かることができる。 ・農作業を通じて、収穫の喜びを味わうことができる。 					学校 学校
余暇活動	<ul style="list-style-type: none"> ・よい遊びを知り、進んで友達と遊ぶことができる。 ・図書室を利用することができる。 ・遅くならずに帰宅することができる。 					学校 学校 家庭

平成8年度 個別年間指導計画

4年	氏名	○○ ○○	作成者	○○ ○○	作成日	平成8年○月○日							
領域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	場
日常生活	自分の毎日の時間割に 気をつける				チャイムと共に行動 する				自ら進んで教室 移動ができる				学校
	定期的に衣服を着がえるようにする												家庭
コミュニケーション	自分の思いを自由に話 す(国語, 朝の会)				自分の思いを教師の支援を加えて順序よく 話す(国語, 朝の会)								学校
	生活に関わるカタカナの読み書きの練習をする(国語)												学校
教科	やさしい物語を読む (国語)				カタカナの読み書きを する(国語)				行事等の出来事 を文章にする(国語)				学校
	模擬貨幣を用いて買い 物ごっこをする(算数)				買い物ごっこをしてお つりを出す(算数)				一人で買い物を する(算数)				学校
社会性	合同学習で教師の話を よく聞く				合同学習に楽しく参加 する				合同学習に協力 して参加する				学校
	交流学习や学校行事に 遅れずに参加する				交流学习や学校行事に楽しく参加する								学校
運動	交流学級との連携で楽しく力いっぱい運動に取り組む(体育)												学校
	合同学習で楽しく力いっぱい運動に取り組む												学校
作業	教師と共に作業をする(作業, 清掃)								自分の分担の仕 事をする(作業清掃)				学校
	野菜や花を育て勤労の喜びを味わう(作業)												学校
余暇活動	カルタ, トランプ等の遊びのやり方を知り友達と遊ぶ(日常)												学校
	決めた時刻に帰宅する												家庭

※ 合同学習は精神薄弱・言語・情緒特殊学級の児童による学習形態 ()は主たる指導形態

平成8年度第1学期 短期個別指導目標・計画・評価

学年	4年	作成者	〇〇 〇〇	作成日	平成 8年 〇月 〇日
氏名	〇〇 〇〇	評価者	〇〇 〇〇	記入日	平成 8年 〇月 〇日
領域	指導目標	指導計画	評価		場
			達成状況	備考	
日常生活	<ul style="list-style-type: none"> 自分の毎日の時間割を意識できる。 衣服が汚れたら、着がえることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 今日の予定を話し、時間割を意識する。 家庭訪問や連絡帳の活用により保護者と連携する。 	○ △	<ul style="list-style-type: none"> 親の意識の高まりがまだ弱い。 	学校 家庭
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 自分の思いを話すことができる。 生活に関わるカタカナを読み書きする。 	<ul style="list-style-type: none"> 遊んだことなどの出来事を自由に話す。(休み時間や給食時に) 具体物やカードを用いて練習する。 	○ △	<ul style="list-style-type: none"> 忘れることが多く、まだ定着していない。 	学校 学校
教科	<ul style="list-style-type: none"> やさしい物語を読むことができる。 模擬貨幣を用いて買い物ごっこをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 個別で集中できるように支援する。(課題の見通しが立つように) 	○	<ul style="list-style-type: none"> 言葉かけをして学習に取り組ませている。 	学校 学校
社会性	<ul style="list-style-type: none"> 合同学習で教師の話をよく聞くことができる。 交流学习や学校行事に遅れずに参加することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 常に言葉かけをして、意識を集中する。 教室移動に遅れないように支援する。 	○ ○	<ul style="list-style-type: none"> 学習用具を忘れないように言葉かけをしている。 	学校 学校
運動	<ul style="list-style-type: none"> 楽しく力いっぱい運動に取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師と共に持久走やなわとびをして汗をかきさわやかさを味わう。 	○		学校
作業	<ul style="list-style-type: none"> 自分の分担の仕事に取り組むことができる。 勤労の喜びを味わうことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師と共に作業をする。 野菜や花を育てる。 	△ ○	<ul style="list-style-type: none"> 作業をさせるには言葉かけが必要である。 	学校 学校
余暇活動	<ul style="list-style-type: none"> よい遊びを知ることができる。 遅くならずに帰宅することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> カルタ、トランプのやり方を知り仲よく遊ぶ。 午後5時で帰ることを約束し協力してもらう。 	○ △	<ul style="list-style-type: none"> 暗くなるまで遊んでいることがある。 	学校 家庭

達成状況は◎(十分達成)○(ほぼ達成)△(達成不十分)の記号で記入。達成不十分な場合は備考欄に。

(4) 小学校6年の事例

(様式1)

プロフィール

記入者		〇 〇 〇 〇	記入日		平成8年〇月〇日	
氏名	〇〇 〇〇	学年	小学6年	生年月日	昭和59年〇月〇日(11歳)	
保護者氏名	〇〇 〇〇	住所	〇〇市〇〇町〇〇〇		電話	〇〇-〇〇〇〇
現在の心身の状況			各種検査			
ひきつけの小発作が、毎日起きている。 明るく、元気だが、行動の変化が激しい。			田中ビネー知能検査 IQ. 49 SM社会生活能力検査 SQ. 56			
家庭状況			生育歴・教育歴			
父(〇〇)・母(無職)・姉(中2)・本人の4人家族。〇〇〇家庭。			生後6ヵ月から1才6ヵ月の間に、2回水頭症の手術を受けている。			
本人の願い			保護者の願い			
ねこの赤ちゃんが好きなので、ペットショップで働きたい。			どんな小さなことでもいいから、夢中で取り組めるような事をのぼし、将来に役立たせたい。			
領域	現在の様子					
日常生活	<ul style="list-style-type: none"> 一人で着替えることはできるようになってきたが、たたみ方がもう少しである。 道路を横切る時、安全を確かめなくて、飛び出してしまうことが多い。 					
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 経験したことや自分の考えなどを話すことはできるようになってきたが、時と場に応じた正しい言葉遣いがもう少しである。 					
教科	<ul style="list-style-type: none"> 平仮名と片仮名の読み書きは、できるようになってきた。 お金の弁別はできるようになってきたが、金銭処理が困難である。 					
社会性	<ul style="list-style-type: none"> 大勢の中で名前を呼ばれても「はい」と返事ができないことがある。 問題を起こしても、「ごめんなさい」がなかなか言えない。 					
運動	<ul style="list-style-type: none"> 一人でボールを蹴ったり、固定施設で遊んだりするが、ゲーム的な内容になるとその場から、離脱しがちである。 歌に合わせて自由な表現ができる。 					
作業	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな作業に関して、取りかかるまでに時間がかかりやすい。 何度か経験したことは、指示されなくてもできるようになってきた。 					
余暇活動	<ul style="list-style-type: none"> 絵本を見たり、大きな声を出して読んだりすることが好きである。 カラオケで歌うのが、好きである。 					
家庭の様子			配慮事項			
学区外通学のためか、近所には遊ぶ友達もほとんどいない。家庭では、母親とテレビを見るか、近くの公園で、遊ぶことが多い。父親は、恐い存在で、本人も遊ぶことは少ないようだ。			ひきつけを抑える薬を服用しているため、時折、身体の痛みや眠気などの症状がでる。そのため、家庭や学校での様子について、日頃から情報交換をする必要がある。			

平成8年度 長期個別指導目標

6年	氏名	○○ ○○	作成者	○○ ○○	作成日	平成8年○月○日
領域	指導目標					場
日常生活	<ul style="list-style-type: none"> • 衣服の表裏の別が分かり、きちんと衣服をたたむことができる。 • 歩道から車道へ出るときは、必ず安全を確かめてから行動する。 • つめを自分で切ることができる。 • 食事の準備や後片付けの手伝いができる。 					学校家庭 家庭 学校家庭 家庭
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> • 目上の人と話すときは、丁寧な言葉をつかうことができる。 • お客さまにきちんとあいさつをすることができる。 • 簡単な電話のかけ方ができるようにする。 • 年賀状や礼状などの手紙を出すことができる。 					学校 家庭 学校 学校家庭
教科	<ul style="list-style-type: none"> • 経験したことなどを思い出して、簡単な短い文を書くことができる。 • 簡単な漢字まじりの語句や短い文を読むことができる。 • 身近な物の値段が分かり、300円程度の買い物ができる。 • クレヨンなど好きな色を使って、思いのままに描くことができる。 					学校 学校 学校家庭 学校
社会性	<ul style="list-style-type: none"> • いつでもどこでも、名前を呼ばれたら、元気よく「はい」と返事することができる。 • 素直な気持ちで「ごめんなさい」を言うことができる。 • 休み時間など、友達と仲よく遊ぶことができる。 					学校家庭 学校家庭 学校
運動	<ul style="list-style-type: none"> • 相手に向かって、ボールを投げたり、蹴ったりすることができる。 • 簡易ルールで、サッカーやフットベースボールなどをすることができる。 • 全力50m走をすることができる。 • リズムに合わせて、正しく行進することができる。 					学校家庭 学校 学校 学校
作業	<ul style="list-style-type: none"> • 人の話をよく聞いて、作業に取りかかることができる。 • なかよし畑を耕したり、苗を植えたりすることができる。 • なかよし畑に水かけをしたり、雑草をとったりすることができる。 • 紙類を主な材料として、簡単なおもちゃなどを作ることができる。 					学校家庭 学校 学校 学校
余暇活動	<ul style="list-style-type: none"> • カセットテープやCDを自分でかけて聴くことができる。 • 図書館やお店で自分の好きな本を選んで、読むことができる。 • いろいろな催しものに家族と一緒に参加することができる。 					家庭学校 家庭 家庭

平成8年度 個別年間指導計画

6年	氏名	○○ ○○	作成者	○○ ○○	作成日	平成8年○月○日							
領域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	場
日常生活	← 教師と一緒に衣服をたたむ(着替え・給食) →				← つめを教師と切る 一人で衣服をたたむ →				← つめを一人で切る(火曜日) →				学校
	← 左右の安全を確かめて道路を横断する →				← テーブルをふく →	← 家族の箸を並べる →				← 信号機のある道路やない道路の横断をする →			
コミュニケーション	← 丁寧な言葉遣いに心掛ける(日常) →				← 電話のうけこたえをする(生活単元) →				← 電話のマナーを知る(生活単元) →				学校
	← 家族と楽しい会話をする →				← お客さまや近所の人に進んであいさつをする →				← 年賀状を書く →	← お礼の手紙を書く →			
教科	← 経験したことの短文作りをする(国語) →				← 漢字まじりの簡単な本を読む(国語) →				← 小学校の思い出を描く(図工) →				学校
	← 近所の自動販売機でジュースを買う →				← 近所の店に家の人に頼まれた物を買に行く →				← 一人でお金をもって買い物に行く →				家庭
社会性	← 健康観察で元気よく返事をする(朝の会) →				← 休み時間みんなと一緒に仲よく遊ぶ →				← 「ごめんなさい」とすぐに言える →				学校
	← 家の人に呼ばれたら「はい」と言う →				← 自分が悪いと思ったらあやまれる →								家庭
運動	← 50m走の記録をとる(体育・算数) →				← リズムに合わせて行進する(運動会) →				← 球技に親しむ(体育) →				学校
	← 家の人とボール遊びをする →				← 家の人と一緒にサッカーをやる →								家庭
作業	← 説明を聞いて、苗を植える(生活単元) →				← 畑の水かけ・草とりをする →				← テンゲンサイの種蒔きをする →				学校
	← 簡単なおもちゃを作りプレゼントをする →				← 簡単なおもちゃを作りプレゼントをする →								家庭
余暇活動	← 説明を聞いて、苗を植える(生活単元) →				← カセットテープに録音する(音楽) →				← CDを楽しむ →				学校
	← ラジカセの操作を覚える(生活単元) →				← カセットテープに録音する(音楽) →				← CDを楽しむ →				家庭
	← 図書館や本屋に行く →				← 自分で選んだ本を家の人に読んで聞かせる →				← CDを聴く →				家庭

() は主たる指導形態

平成8年度第1学期 短期個別指導目標・計画・評価

学年	6年	作成者	〇〇 〇〇	作成日	平成 8年 〇月 〇日
氏名	〇〇 〇〇	評価者	〇〇 〇〇	記入日	平成 8年 〇月 〇日
領 域	指 導 目 標	指 導 計 画	評 価		場
			達成状況	備 考	
日常生活	<ul style="list-style-type: none"> 衣服の表裏が分かりきちんと衣服をたたむことができる。 安全を確かめて横断することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 衣服の表裏を確認。 教師のやり方を見ながら、衣服をたたむ。 左右の確認をする。 実際にやってみる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ ○ ◎ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間がかかるが、上手になってきた。 ・一人では不安である。 	学校 家庭
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 目上の人に、丁寧な言葉をつかうことができる。 家族と楽しい会話をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「～ですか」などの言葉の練習をする。 学校のでできごとを家の人に話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ◎ 	<ul style="list-style-type: none"> ・機嫌が悪いときは、素直に言えない。 	学校 家庭
教 科	<ul style="list-style-type: none"> 経験したことを短文で表現することができる。 買い物をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 楽しかったことを思い出す。 短文で表現する。 自動販売機でジュースを買う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ △ 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の援助を得ながら、短文作りをしている。 ・お金を入れただけで帰ってきてしまう。 	学校 家庭
社 会 性	<ul style="list-style-type: none"> 名前を呼ばれたら、「はい」と返事することができる。 家で元気よく返事することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康観察で元気よく返事をする。 家族みんなで、声を掛け合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ・姉とは、あまり仲よくできない。 	学校 家庭
運 動	<ul style="list-style-type: none"> 全力で50mを走ることができる。 家の人と楽しく遊ぶことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師と50mを走る。 友達と50mを走る。 50m走の記録をとる。 ボール投げや、ボール蹴りをして遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ◎ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ・途中で、止まってしまふことがある。 ・ボール蹴りは、何回もやっていた。 	学校 家庭
作 業	<ul style="list-style-type: none"> 説明を聞いて、作業に取りかかることができる。 家で草花の世話をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 説明を聞いて、畑を耕す。 畑に苗を植える。 好きな花(ひまわり)の種をまく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ◎ ◎ 	<ul style="list-style-type: none"> ・やり方を聞き漏らして、人に聞いてやっている。 	学校 家庭
余暇活動	<ul style="list-style-type: none"> 音楽に親しむことができる。 好きな本を選ぶことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ラジカセの操作を覚える。 好きな曲を聴く。 図書館や本屋に行って好きな本を選ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ◎ △ 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係のないボタンを触っている。 ・迷ってしまふ、選ぶことができない。 	学校 家庭

達成状況は◎(十分達成)○(ほぼ達成)△(達成不十分)の記号で記入。達成不十分な場合は備考欄に。

(5) 中学校2年の事例

(様式1)

プロフィール

氏名		〇〇 〇〇	学年	2年	生年月日	平成8年 〇月 〇日		
保護者氏名		〇〇 〇〇	住所	〇〇市〇〇			電話	〇〇-〇〇〇〇
現在の心身の状況 自閉症 トラックや数字に対するこだわりが強い。				各種検査 田中ビネー知能検査 IQ. 69 SM社会生活能力検査 SQ. 56				
家庭状況 父(会社員) 母(無職) 妹(小6)				生育歴・教育歴 鉗子分娩 近所の子とはあまり遊ばなかった H〇年4月, 〇小学校入学, 〇小情緒学級通級 H〇年4月, 〇小特殊学級入級 H〇年4月, 〇中入学, 特殊学級入級				
本人の願い 中学校卒業後は学校(高校)に行きたい。				保護者の願い 自分の個性を生かして, 自分の力で生きていってほしい。				
領域	現在の様子							
日常生活	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの整理整頓は, 声かけをすればできる。 プリント類を机の中に, いつまでも入れておくことが多い。 指示されれば, 授業の準備をして教室移動ができる。 							
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 質問に答えることはできる。 嫌なことやうまく説明できないことがあると, いらいらすることがある。 個別の指示があれば, 行動できる。 							
教科	<ul style="list-style-type: none"> 自分の興味関心がある内容には積極的に取り組む。 計算はよくできる。文章を読んだり内容を考えることは苦手である。 地図を見ることが好きである。 							
社会性	<ul style="list-style-type: none"> 集団参加能力, 意志交換能力がやや不十分である。 周囲の状況を意識して行動することが少ない。 							
運動	<ul style="list-style-type: none"> リズムに合わせて体を動かすことが難しい。 ゲームになるとほとんど参加せず, コートの外で見ていることが多い。 							
作業	<ul style="list-style-type: none"> 手先の器用さが不足している。 作業中, 他のことに気が向いてしまうので, 時々注意の喚起が必要である。 							
余暇活動	<ul style="list-style-type: none"> 自転車に乗ってトラックを見に行くことが多い。(積載量の数字を見る) サッカー部の練習には休まず参加している。 ジャズのCDを聴くことが好きである。 							
家庭の様子 学校に対しては協力的である。				配慮事項 学区外から自転車で通学している。				

平成8年度 長期個別指導目標

2年	氏名	○○ ○○	作成者	○○ ○○	作成日	平成8年○月○日
領域	指導目標					場
日常生活	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの整理整頓ができる。 授業の準備や教室移動が自発的にできる。 					学校 学校
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 全体への話しを良く聞いて、動くことができる。 自分の気持ちを言葉で表現できる。 					学校 学校
教科	<ul style="list-style-type: none"> 一次方程式が解ける。 文章の簡単な読み取りができる。感想文を書くことができる。 					学校 学校
社会性	<ul style="list-style-type: none"> 上級生として、下級生の世話ができる。 交通ルールを守って自転車に乗れる。 簡単なお使いができる。 					学校 学校家庭 学校家庭
運動	<ul style="list-style-type: none"> バスケットボールやサッカーのパスを続けることができる。 リズムカルに体を動かすことができる。 					学校 学校
作業	<ul style="list-style-type: none"> 一定時間、作業を続けられる。 作業のでき具合を自分で判断できる。 					学校 学校
余暇活動						

平成8年度第1学期 短期個別指導目標・計画・評価

2年	氏名	○○ ○○	作成者	○○ ○○	作成日	8年○月○日
領 域	指 導 目 標	指 導 計 画	評 価		場	
			達 成 状 況	備 考		
日常生活	<ul style="list-style-type: none"> 机の中をきれいにできる。 授業の準備を休み時にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> 机の中の点検をする。(朝の会) プリントを折ってから連絡帳にはさむ。(帰りの会) 教師の声かけで次の授業の準備をする。 	△	<ul style="list-style-type: none"> 声かけをすればできる。 声かけをすればできる。 	学校	
			△		学校	
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 日直当番になったら、指示されなくても司会ができる。 できごとを話せる。(帰りの会) 	<ul style="list-style-type: none"> 会の順番表を見て司会をする。(朝の会・帰りの会) 表を見ないで司会をする。(朝の会・帰りの会) 今日の事を話す。 	◎	<ul style="list-style-type: none"> 友達に促されて、会を進める。 	学校	
			△		学校	
教 科	<ul style="list-style-type: none"> 正の数・負の数の加減ができる。(数学) 順序良く文章を書ける。(国語) 	<ul style="list-style-type: none"> 符号に注意して計算する。 時間を表わすヒントを見ながら書く。 	○	<ul style="list-style-type: none"> 時々符号を間違えることがある。 ヒントカードがあれば書くことができる。 	学校	
			○		学校	
社 会 性	<ul style="list-style-type: none"> 安全な登下校ができる。 上級生としての役割が果たせる。(合同学習) 	<ul style="list-style-type: none"> 決められた道を通る。 用具の準備・片付けをする。 	◎	<ul style="list-style-type: none"> 指示がないと動けない。 	学校	
			△		学校	
運 動	<ul style="list-style-type: none"> バスケットボールのパスとドリブルの練習ができる。(体育) 卓球の練習ができる。(体育) 	<ul style="list-style-type: none"> パスを30回続ける。 ドリブルでコートを一周する。 壁打ちをする。(20回) 	○	<ul style="list-style-type: none"> 途中でやめてしまう。 	学校	
			○		学校	
作 業	<ul style="list-style-type: none"> 版画カレンダーの印刷のバレンを担当することができる。(作業) 	<ul style="list-style-type: none"> 見当に合わせる。 バレンを丸く動かす。 刷り終わった紙をきちんと並べる。 	◎	<ul style="list-style-type: none"> 言葉かけをしないとバレンを縦に動かす。 自分では刷ることをやめない。 	学校	
			△		学校	
余 暇 活 動			○		学校	

達成状況は◎(十分達成)○(ほぼ達成)△(達成不十分)の記号で記入。達成不十分な場合は備考欄に。